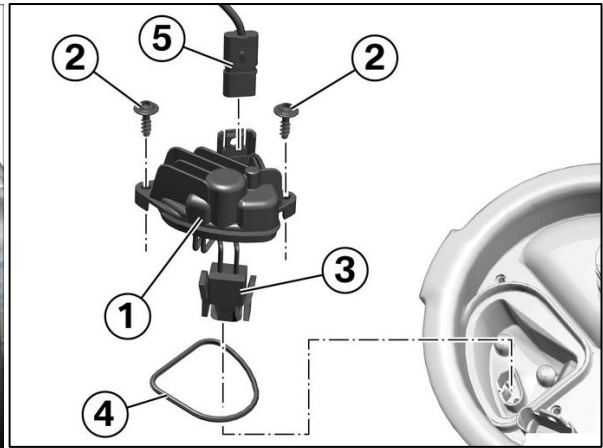
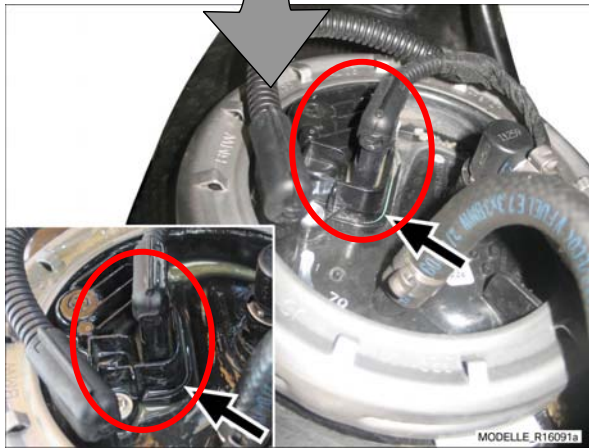


## 改善箇所説明図



R1200GS-A



### 基準不適合発生箇所（上図 矢印部位）

燃料ポンプ制御ユニットにおいて、コネクタ部の防水処理が不十分なため、水分の浸入により内部基盤に腐食が発生し、基盤が短絡することがある。そのため、燃料ポンプが作動せず、最悪の場合、エンジンが停止するおそれがある。

### 改善の内容

全車両、燃料ポンプ制御ユニットを点検し、本体色がシルバーである場合は、対策品と交換するとともに、シールラバーリングを新品と交換する。

① 燃料ポンプ制御ユニット

② 固定ビス（2本）

③ 燃料ポンプ接続コネクタ

④ シールラバー

⑤ 燃料ポンプ制御ユニット接続コネクタ

注：□ は交換部品を示す

### 識別マーク（白点）

燃料ポンプ制御ユニット上に白ペイントマークを付ける（図示とおりに）

